

## アルコール依存症女性が断酒会に参加する意味 —インタビュー調査を通じて—

社会福祉学科 臨床福祉系 菅野春華

先行研究において、アルコール依存症はその発症・予後に性差のある精神疾患であり、それを踏まえた上で回復を支援する必要性があると指摘されている。しかし、アルコール依存症、さらにその女性の回復に焦点を当てた研究は充分とは言えない。したがって本研究では、アルコール依存症女性が断酒会に参加する意味を明らかにしたいと考え、A 県で開催されている女性限定の断酒会に所属するアルコール依存症女性計 3 名を対象にインタビュー調査を実施した。

調査の結果、アルコール依存症女性が断酒会に参加する意味について、女性としての生きづらさの軽減、仲間の存在、居場所の獲得という大きく分けて 3 つの要素が存在し、それらが相互作用してアルコール依存症女性をエンパワメントしていくと考えられた。加えて、調査では断酒会が新規会員を獲得することが難しい現状が判明した。そこで、新規会員獲得のため医療・福祉専門職が断酒会へ歩み寄る必要性を論じた。